

TAVIクリニカルパス

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むよう下記の計画に基づき援助します。

を受けられる方へ

お名前		@(Patient.Name) 様				主治医		説明看護師	
日付	入院前日までに	入院当日 -2日目 00:00~	手術前日 -1日目 00:00~	手術当日 (術前) 基準日 00:00~	手術当日 (術後) 基準日 10:00~	術後1日目 +1日目 00:00~	術後2日目 +2日目 00:00~	退院日 +3日目 00:00~	退院後
目標・退院基準		<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解し、オリエンテーション内容が言える 手術について理解し、手術同意書を提出する 手術について理解し、術後の安静の必要性が言える 検査・治療について理解し、同意している 			<ul style="list-style-type: none"> 処置した所に発赤・腫脹・出血・浸出液がない 不整脈の症状・所見がない(心拍リズム不整がない) 処置した所の痛みが許容範囲内である 体温38.5℃以上の発熱がない 末梢循環障害の症状・所見がない(動脈触知ができる) 	<ul style="list-style-type: none"> 処置した所に発赤・腫脹・出血・浸出液がない 不整脈の症状・所見がない(心拍リズム不整がない) 処置した所の痛みが許容範囲内である 体温38.5℃以上の発熱がない 末梢循環障害の症状・所見がない(動脈触知ができる) 入院前と同じくらい動ける 	<ul style="list-style-type: none"> 処置した所に発赤・腫脹・出血・浸出液がない 処置した所の痛みが許容範囲内である 体温38.5℃以上の発熱がない 末梢循環障害の症状・所見がない(動脈触知ができる) 入院前と同じくらい動ける 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点を理解し、退院後の生活の不安がない 合併症発症時に自分で対処できる 退院後の生活に向けた理解、準備ができる 	
検査		採血・採尿 検温 心電図 胸部レントゲン撮影		採血 (術中) 検温	採血 検温 血管造影 ホータブル撮影	採血 検温 心エコー ホータブル撮影	採血 検温 四肢血圧測定 レントゲン撮影		
処置	入院3日前から検温をしていたが、体調不良時は来院せず当院に連絡してください	ネームバンドを装着します 身長・体重測定をします	足背動脈のマーキングをします 夕食後洗脚をします	弾性ストッキングをはきます カテーテル挿入部に局所麻酔のクリームを塗ります	手術中から酸素マスクを装着します 血栓予防として足にフットポンプをつけます	巻けるようになったら 体重測定を実施します トイレ歩行ができるようになったら 弾性ストッキングは脱げます		退院日の朝に心電図モニターを外します。	
注射				手術開始時間に応じて所定の時間から点滴が始まります		食事が取れていれば基本的には持続の点滴は終了します。抗生物質の点滴は術後2日目まで行います。	点滴を抜きます 		
内服薬	中止薬があればお知らせします	薬剤師が持参薬を確認します。 メトホルミンの服用があれば中止です。	14時にセンソサイド(下剤)を2錠内服します	6時に医師より 指示された薬の2 少量の水がOS-1で内服		内服薬の再開は医師の指示に従ってください			医師の指示に従い、飲み忘れがないように気をつけましょう。
食事	医師の指示に従い、通常通りしてください	お昼から症状に適した病院食が出ます	21時以降 絶食です 	手術当日のため、食べられません		術後1日目の朝から症状に適した病院食が出ます。退院日は朝ごはんまで食事が出ます。			塩分を控えめに、規則正しい食生活を心がけましょう。
飲水制限	医師の指示に従い、通常通りしてください		夕食後から指示に沿って OS-1もしくは水 を摂取して下さい	OS-1 もしくは水は指定された時間(:)まで飲めます。	帰宅6時間後に飲水テストをします	基本的には制限はありません(もともと飲水制限がある方を除く)			医師の指示に従い、通常通りしてください
活動	安静度	制限はありません		できるだけ病棟内でお過ごしください。	帰宅後から翌朝までベッド上安静になります。 	創部の圧迫解除後トラブルがなければ院内歩行が可能となります 術後は看護師・理学療法士が協力してリハビリを行います			車の運転は初回来まで控えましょう。 普段の活動でも息切れがする、手足が浮腫む、体重が急激に増えるなどの症状がある際は当院にご連絡ください。
	排泄	指示はありません			手術時に尿の管が入ります	トイレまで歩行ができたら尿の管を抜きます。 その後はトイレで排泄ができます。			便秘は排泄の際心臓に負担をかけるので注意しましょう。
	清潔	虫歯がある方は治療をしましょう	シャワー浴と手術前処置として除毛(首~膝上)を行います		朝起きたら洗面、歯磨き、ひげそりをしてください。パンツ以外の下着は脱いで、病衣のみ着てください。		身体拭きをします	創部に問題がなければシャワー浴ができます 	 初回来まで熱湯での入浴は避け、できるだけシャワー浴のみをしましょう。 創部は毎日泡で優しく洗いましょう。
教育説明その他	たばこを吸っている方は必ず禁煙しましょう。 介護保険・身体障害者手帳などの社会資源について検討や申請をしておきましょう。詳細を知りたい方は患者支援センターにお越しください。	看護師より手術とHCU入りのオリエンテーションを行います 医師より手術の説明を行います。 手術説明時はご家族の方も同席してください	HCUに必要な必要物品の確認を行います。 すべてに記名してください。	手術に行く前に入れ歯、眼鏡など身体から外れるものは全て外します。 ご家族の方は手術入室30分前までに病室へおいで下さい お荷物は持ち帰っていたか、病棟でお預かりするようになります。	ご家族の方は、病棟内のラウンジでお待ち下さい。 病棟を離れるときは看護師またはクラークに声をかけてください。手術終了後医師から説明があります。当日来院できない場合は必ず連絡が取れるようしておいていただき、その旨を担当医師にお伝えください。	HCUから病棟に戻ります。 創部痛や吐き気等、つらい症状がある時には、遠慮せず 看護師にお知らせください 安心して療養ができるよう援助します 	生活上の注意点などは看護師より説明します 創部に問題がなければ、必要な書類をお渡した後に退院となります 経過が良好であれば基本的には術後3日目で退院です	創部が腫れている、浸出液のようなものがでて汚い、38度を超える熱が出る、ことが続くことがあれば当院にご連絡ください。 毎日決まった時間に体重、血圧測定をし推移を確認しましょう。	
備考									

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。